

平成 30 年度 公益財団法人加古川総合保健センター

事業報告書

1. 事業の経過及びその成果
2. 主要な設備投資の状況
3. 主要な事業内容
4. 理事会等に関する事項
5. 許認可等に関する事項
6. 役員等に関する事項
7. 事業報告の附属明細書

令和元年 6 月 3 日

公益財団法人加古川総合保健センター

事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1. 事業の経過及びその成果

公益法人として、健康づくり支援と公衆衛生の向上を図る取り組みとして、地域保健医療情報事業においては、システムに蓄積されているデータ等を用いて統計・分析処理を行い、有効なデータを解りやすく発信するとともに、健康セミナー・健康関連イベント・健康づくり・健康診断など様々な健康関連情報についても、地域住民の健康づくりに活用頂けるようホームページにて情報提供を行った。

健康診断事業においては、特定健診でのWEB申込の導入により申込みが集中しないよう配慮するとともに、巡回健診での受診機会を増やし、より多くの地域住民が受診できるよう受診環境の整備を行った。また、特定健診3期改正に伴い、採血後直ちに血液検査を実施することで保健指導の対象者を選定し、健診当日に保健指導を実施する環境を整えた。平成29年度開始した胃内視鏡がん検診、胸部CT検査、乳腺エコー検査、前立腺がん検査についても継続実施している。事業所健診では、診察医師複数体制の受診日を増やし定期健診や協会けんぽ健診の受診者増を図った。人間ドックでは、新たな健保組合との契約等により受診者増を図った。学校健診では、児童生徒数の減少が続くなか、新規高等学校との契約により、受診者数の維持に努めた。

臨床検査事業においては、医療機関の検体数について、新規開業が4件あったものの減少となった。健診事業の検体数については、定期健診等の増加により微増となり、事業全体としては昨年度より検体数減となった。

介護保険事業においては、要介護認定調査で、播磨町の新規及び区分変更の認定調査を新たに受託し、当初計画数以上の目標を達成することが出来た。

さらに、行政主催の健康関連イベントに積極的に参加し、簡易検診等を通じて地域住民に健診の受診啓発活動を行うとともに、子育て世代の女性を対象として、加古川市乳児検診参加者に、子宮がん、乳がん検診等の有用性や受診の必要性について啓発活動を行った。また、健康イベントとして、平成30年9月22日(土)に「市民公開講座がんセミナー」、平成31年2月10日(日)に加古川医師会・播磨歯科医師会・播磨薬剤師会と合同で「第4回ウェルネージかこがわ健康フェア」を開催し、多くの地域住民が参加された。

I.公益目的事業	予算額(円)	決算額(円)	達成率(%)
地域保健医療情報に関する事業	98,604,000	98,928,000	100.3
健康診断等に関する事業	1,142,344,000	1,069,745,119	93.6
臨床検査等の検査に関する事業	586,823,000	583,332,602	99.4
II.収益事業	予算額(円)	決算額(円)	達成率(%)
介護保険に関する事業	31,752,000	32,704,560	103.0
不動産貸付等事業	4,089,000	4,083,289	99.9

2. 主な設備投資等の状況

機器関係	取得額(円)	資産名称等
情報機器関係	2,525,040	データベース用サーバ 等
情報車両関係	1,608,713	トヨタ タンク
健診機器関係	20,973,032	胸部X線撮影装置、脊柱フィルム CR、眼底カメラ、 体組成計、食育 SAT システム、レジスター 等
検査機器関係	6,704,731	糖尿病検査分析機、免疫自動分析装置 等
管理関係	1,900,800	液晶プロジェクター
ソフトウェア関係	3,650,400	地域医療連携システム、体力測定システム、検査 WEB バージョン UP
ソフトウェア仮勘定	32,460,480	システム仕様化作業、マイグレーション作業 等
建物関係	7,020,000	胃部検査室増設工事 等
合計	76,843,196	

3. 主要な事業内容

(1)公益目的事業

健康診断・臨床検査等を通じて収集・蓄積した保健医療情報について、医療・行政機関などでの共有等を可能とするため構築した「地域保健医療情報システム」を維持管理し、健康づくりを支援する事業については以下の通りである。

1) 地域保健医療情報に関する事業

対象地域：加古川市、稲美町、播磨町

対象者：地域内のシステム参画医療機関に通院されている患者、当センターの健診受診者
事業実施数（2018年4月1日～2019年3月31日）

- ▶システム登録者数
 - ・同意者 新規 1,448 名／累計 66,084 名
 - ・健診受診者 新規 2,683 名／累計 101,815 名
 - ・合計 新規 4,131 名／累計 167,899 名
- ▶カインドカード発行枚数 新規 870 枚／累計 50,423 枚
- ▶感染症情報提供ホームページへのアクセス件数 115,748 件
- ▶システム参画医療機関数 新規 4 機関／累計 133 機関

① システム運用管理事業

(ア) 新規参画医療機関の募集

平成 30 年度新規参画医療機関は、医師会において新規開業された医療機関への募集を行い 4 機関が決定した。

(イ) システム利用促進

住民への普及定着の促進及び特定健診実施医療機関を対象に「特定健診受診者向け地域保健医療情報システム加入案内」を持参し、健診対象者へシステム加入勧奨依頼を実施した。（5月14日～6月15日、対象機関 87 機関、1,740 枚配布）

- (ウ) 情報提供紙・医療機関案内
情報発信や情報公開のため「地域医療情報システムだより 10号」を10月1日に発行。
「地域医療情報システムだより 11号」を3月25日に発行した。
- (エ) 参画ドクター会議の開催
システムを活用した事例発表や連携・情報交換を目的とした参画ドクター会議を平成31年3月16日に開催した。
- (オ) 地域保健医療情報システムについて、JICA視察対応(7月4日)
- (カ) システム登録者の異動情報について、行政、参画機関に調査依頼(2月4日～3月22日)
登録者数:12,355人減 同意者数:7,666人減 カード発行枚数:3,842枚減

② システム事業

- (ア) 1年間のシステム利用状況 システム画面利用回数 456,885回(月平均38,074回)
- (イ) システムの通信基盤であるIP-MEMBERSを活用した利用環境に関して回線の変更を12機関、レセプトオンライン請求に係る電子証明書更新作業を28機関で実施した。
- (ウ) 医師会糖尿病対策PJから特定健診データの統計依頼を受け情報提供を行った。

③ 各種委員会の開催

- (ア) 三行政主管課長会議(第1回 5月23日開催)
- (イ) 保健・医療情報ネットワーク検討連絡会議(第1回 2月18日開催)

④ ICT 利活用広域連携事業「かがわ健康BOX」

- (ア) 利用者(新規109名/累計2,621名)
- (イ) ホームページによる情報発信(セミナー・イベント情報6件、健康づくり情報24件、健康診断情報等4件)
- (ウ) システム登録者フォローアップ(電話59件、訪問26件、メール2件)
- (エ) 3ヶ所のイベント、講演会で、821枚案内チラシを配布した。

⑤ システム更新作業

感染症情報提供について、新型ウイルスである「ヒトメタニューモウイルス」の追加依頼があり、6月に追加設定した。12月には「RSウイルス」、「溶連菌感染症」、「ヒトメタニューモウイルス」の週別、月別、地域別のグラフ表示の依頼があり設定した。

2) 健康診断等に関する事業

① 特定健診・特定保健指導・がん検診等の実施状況

- (ア) 環境整備・・・WEB予約を導入し、申込み電話が集中しないように配慮した。また受診枠の拡張や巡回健診での実施枠を増やし、より多くの住民が受診できる環境を整備した。
- (イ) 受診機会の確保・・・稲美町・播磨町の住民の方への利便性と受診機会を確保するため、公民館等での巡回健診実施や送迎バス運行を行い、受診機会に配慮した。
- (ウ) 胃内視鏡がん検診の開始・・・受診枠の拡大とキャンセル待ちを設定し537名が受診し、59名の増となった。検診日直前や当日のキャンセルがあり、計画数には至っていない。
- (エ) 住民対象のがん検診・・・胸部CT検査、乳腺エコー検査、前立腺がん検査を継続して実施した。
- (オ) 特定保健指導
特定健診3期改正に伴い、健診当日に保健指導を実施したことにより受診数は増加した。

- ・動機付支援 254 名
- ・積極的支援 187 名

(カ) 糖尿病改善教室

加古川市国保加入者で糖尿病のリスクが高い方を対象に 65 名が参加した。また、平成 30 年度は、播磨町国保加入者についても実施し、23 名が参加した。

(キ) その他・・・日本乳がんピンクリボン運動ジャパンマンモサンデーに合わせ、10 月 21 日（日）に乳がん・子宮がん検診と各種がん検診、特定健診を実施し、受診率向上に努めた。また、がんセミナー開催に合わせた検診の実施や、稲美町についてはテレビ番組とのコラボレーションで乳がん受診勧奨を実施した結果、2.9 倍の受診者を受入れた。

健診名	H30 年度 計画数	実績数	達成率 (%)	加古川市	稲美町	播磨町	国保外
特定健診(集団)	12,000	11,360	94.7	7,168	811	1,127	2,254
特定健診(個別)	15,000	12,051	80.3	10,040	926	1,085	-
肺がん検診	15,000	10,342	68.9	7,975	905	1,462	-
胃がん検診	7,000	4,296	61.4	3,436	367	493	-
胃がんリスク検査	4,000	1,127	28.2	828	53	246	-
大腸がん検診	18,000	12,015	66.8	9,475	993	1,547	-
子宮頸がん検診	3,000	2,988	96.6	2,405	248	335	-
子宮がん個別検診	1,500	948	63.2	816	62	70	-
乳がん検診	8,500	4,717	55.5	3,494	810	413	-
骨粗しょう症検診	5,300	5,020	94.7	4,050	380	590	-
胃内視鏡検査	600	537	89.5	478	28	31	-
胸部CT検査	800	647	80.9	549	40	58	-
乳腺エコー検査	500	328	65.6	254	24	50	-
前立腺がん検査	2,200	2,032	92.4	1,633	157	242	-
合計	93,400	68,408	73.2	52,601	5,804	7,749	2,254

② 事業所健診の実施状況

- (ア) 施設健診・・・協会けんぽと連携し受診勧奨活動を行った結果、受診数が増加した。
- (イ) 巡回健診・・・新規事業所 2 社と契約した。
- (ウ) ストレスチェック・・・リピート受診とストレスチェックのみの新規顧客を獲得し、307 名増加した。
- (エ) その他・・・協会けんぽ健診の受診数増加に伴い、大腸がん・子宮がん・乳がん・眼底検査の受診数は増加したが、バリウムによる胃がん検診は減少が続いている。

健診名	H30 年度 計画数	実績数	達成率(%)	H29 年度 実績数	対前年度 実績 増減数
定期健康診断	35,500	32,762	92.3	32,406	356
協会けんぽ健診	19,000	18,198	95.8	17,882	316
特殊健診	13,000	16,493	126.9	15,022	1,471
胃がん検診	14,000	12,053	86.1	12,678	-625
大腸がん検診	25,500	23,241	91.1	22,747	494
子宮がん検診	2,700	2,979	110.3	2,828	151
乳がん検診	2,450	2,536	103.5	2,471	65
腹部超音波検査	1,000	1,336	133.6	1,294	42
眼底検査	6,700	9,189	137.1	7,490	1,699
ストレスチェック	20,000	18,460	92.3	18,153	307

③ 人間ドックの実施状況

1 日人間ドックのオプション検査として、112 名が脳検査を受診した。また、新たな健保組合との契約により、人間ドック 8 コースで 119 名の受診増となった。

健診名	H30 年度 計画数	実績数	達成率(%)	H29 年度 実績数	対前年度 実績 増減数
2時間ドック	2,000	1,595	79.8	1,579	16
1日ドック	3,000	2,960	98.7	2,842	118
新コースドック	600	302	50.3	317	-15

④ 学校健診の実施状況

加古川市、稲美町、播磨町の幼稚園 29 園、小学校 38 校、中学校 17 校、高等学校 40 校、大学 2 校の計 126 校を対象に結核検診、心臓検診、腎臓検診、運動器・脊柱側弯検診を実施した。児童生徒数は減少しているが、近隣の高等学校 2 校との契約により維持に努めた。

健診名	H30 年度 計画数	実績数	達成率(%)	H29 年度 実績数	対前年度実績 増減数
結核検診	8,500	8,159	96.0	8,051	108
心臓検診	19,200	19,170	99.8	19,169	1
腎臓検診	53,250	52,312	98.2	52,569	-257
脊柱側弯検診	6,300	6,229	98.9	6,378	-149
運動器検診	6,900	6,781	98.3	6,897	-116

⑤ がんの発見状況

(令和元年5月8日現在の状況)

検診名	受診数	要精検者数	要精検率(%)	精検受診数	精検受診率(%)	がん発見数
胃がん検診	4,296	347	8.1	220	63.4	3
胃がんリスク検査	1,127	302	26.8	123	40.7	0
肺がん検診	10,342	335	3.2	288	86.0	3
子宮がん検診	2,988	15	0.5	12	80.0	0
乳がん検診	4,717	262	5.6	229	87.4	13
大腸がん検診	12,015	736	6.1	446	60.6	14
胃内視鏡検診	537	75	14.0	26	34.7	2
胸部CT検査	647	55	8.5	44	80.0	3
乳腺エコー検査	328	46	14.0	35	76.1	0
前立腺がん検診	2,032	129	6.3	67	52.0	14

⑥ 集団健康教育、健康相談等

(ア) 集団健康教育

- ・加古川市、稲美町、播磨町の委託事業として医師講演会を10回実施した。
- ・事業所の健康保険組合と連携し、健診後に体組成測定・血圧脈波検査・事後指導を4日実施した。

(イ) 健康相談

- ・健診時に生活・栄養指導コーナーを設け、保健師、管理栄養士が指導を実施した。
- ・毎週月～土曜日に電話、来所による健康相談(100名)を実施した。

3) 臨床衛生等の検査に関する事業

① 検査事業における重点施策

(ア) 検体獲得に向けた医療機関への情報発信

- ・医療機関81箇所へ148回訪問し、情報交換を積極的に図った。
- ・10月5日歯科医師会主催のセミナー(参加34名)において、口腔細胞診及び病理検査の説明会を実施した。

(イ) 医療機関の検査、健診の検体について

- ・11月1日より免疫血清学的検査「フェリチン」を内部検査として開始した。
- ・医療機関の検体については、新規開業が4件あったものの検体数は全体的には減少となった。健診の検体については、事業所健診の検体増により生化学I、血液学は増加、外注検査の減少により全体として微増となった。
- ・歯科医院を対象とした口腔細胞診及び病理検査を実施し13箇所の歯科医院より37件の検査依頼があった。

(ウ) 検査データWEB配信システムについて

検査データWEB配信システムの利用機関は、結果参照の迅速性、電子カルテとの連携の利便性をPRすることにより、5機関の新規利用があり68機関となった。

(エ) 外部精度管理の結果

下記の外部精度管理に参加し、概ね良好な結果を得た。

調査名	開催日	調査対象部門	評価
日臨技精度管理調査	平成 30 年 8 月	検査全体	A 100%
日本医師会臨床検査精度管理調査	平成 31 年 3 月	生化学・血液学・免疫学	99.4 点
兵庫県臨床検査精度管理調査	平成 30 年 11 月	検査全般	A 100%
労働衛生検査に関する精度管理調査	平成 31 年 2 月	有機溶剤・鉛	A 100%
全国労働衛生団体連合会精度管理調査	平成 31 年 2 月	生化学・血液学・尿一般	A 100%

② 検査事業による事業実施数

(ア) 医療機関の検体検査

4 医療機関が開院、2 医療機関が閉院となったものの全体的には減少となった。対前年度比で 8,283 件の減少、達成率は 92.5%であった。

医療機関の部門別検体数実施状況

(単位：件)

部門	H30 年度 計画数	実績数	達成率(%)	H29 年度 実績数	対前年度 実績増減数
生化学Ⅰ	186,620	173,657	93.1	176,727	-3,070
生化学Ⅱ	8,850	9,001	101.7	8,387	614
血液学	181,370	166,505	92.0	170,854	-4,349
免疫学	70,950	64,101	90.3	66,197	-2,096
尿・糞便	14,950	13,845	93.0	13,522	322
微生物学	25,730	25,966	100.9	25,156	810
細胞診	9,450	8,864	93.8	8,964	-100
病理組織学	3,895	3,166	81.3	3,655	-489
アレルギー検査	4,650	4,287	92.2	4,083	204
特別検査	55,000	48,589	88.3	48,936	-347
外注検査(件数)	46,000	44,183	96.1	43,966	217
合計	607,465	562,164	92.5	570,447	-8,283

(イ) 健診事業の検体検査

生化学Ⅰ・血液学は、定期健診の血液検査により増加し、外注検査はウイルス抗体検査により減となり、全体では対前年度比で 2,480 件の増、達成率は 89.1%となった。

健診の部門別検体数実施状況

(単位：件)

部門	H30 年度 計画数	実績数	達成率(%)	H29 年度 実績数	対前年度 実績増減数
生化学Ⅰ	91,080	77,997	85.6	74,800	3,197
生化学Ⅱ	7,600	7,083	93.2	6,944	139
血液学	92,430	77,984	84.4	74,786	3,198
免疫学	6,650	7,172	107.8	5,974	1,198
尿・糞便	100,950	89,299	88.5	89,848	-549

微生物学	370	357	96.5	374	-17
細胞診	8,020	9,337	116.4	9,641	-304
病理組織学	0	59	0	47	12
特別検査	10,950	13,353	122.0	12,091	1,262
外注検査(件数)	21,000	19,430	92.5	25,086	-5,656
合計	339,050	302,071	89.1	299,591	2,480

(ウ) その他 (事業所診療所、地域外医療機関、福祉施設等)

その他の部門別検体数実施状況

(単位：件)

部門	H30年度 計画数	実績数	達成率(%)	H29年度 実績数	対前年度 実績増減数
生化学Ⅰ	4,300	3,572	83.1	3,746	-174
生化学Ⅱ	50	54	108.0	52	2
血液学	4,200	3,868	92.1	3,703	165
免疫学	2,400	2,695	112.3	2,214	481
尿・糞便	3,600	3,459	96.1	3,714	-255
微生物学	400	356	89.0	283	73
細胞診	30	41	136.7	27	14
病理組織学	5	15	300.0	7	8
アレルギー検査	50	35	70.0	36	-1
特別検査	2,350	3,735	158.9	2,408	1,327
外注検査(件数)	2,000	2,114	105.7	1,927	187
合計	19,385	19,944	103.0	18,117	1827

(2) 収益事業

1) 介護保険に関する事業

① 要介護認定調査事業

年間計画数 4,200 件に対し 4,326 件の実績であった。今後も係内研修や外部研修を行うことにより、調査員の質の向上、業務の効率化、業務改善を行う。

事業名	H30年度 計画数	実績数	達成率 (%)	H29年度 実績数	対前年度実績 増減数
要介護認定調査	4,200	4,326	103.0%	4,108	218

2) 不動産貸付等の事業について

① 不動産貸付

(ア) テナント貸付

健診受診者等来館者の利便性を配慮し 1 階テナント部分を飲食店に賃貸している。

貸付料 2,721 千円 (年額)

(イ) 駐車場賃貸

ウェルネージかこがわ立体駐車場の一部を加古川医師会等に賃貸している。
賃貸料 1,260 千円 (年額)

② 駐車場の提供

ウェルネージかこがわ立体駐車場は、業務時間内は健診受診者等の利用に充てているが、業務時間外の夜間・休日は、誰でも利用できるように配慮している。

(3) その他

1) 行政等のイベントへの保健センターブースの出店

イベント名	開催日	利用者数 (延べ人数)
はりま風薫るフェスタ(播磨町)	平成 30 年 4 月 28 日	549 人
稲美ふれあいまつり(稲美町)	平成 30 年 5 月 3 日	332 人
加古川俊足王決定戦(加古川市)	平成 30 年 5 月 4 日	324 人
障がい者施設支援センターてらだ	平成 30 年 9 月 21 日	142 人
加古川市民スポーツカーニバル(加古川市)	平成 30 年 11 月 3 日	200 人
加古川ソーデーマーチ(加古川市)	平成 30 年 11 月 10、11 日	773 人
はりますくすくベビーフェスタ	平成 30 年 12 月 22 日	73 人
合 計	8 日間	2,393 人

2) 職員の資質向上への取り組み

① 新人研修

新人職員を対象に 4 月に事業概要、就業規則、各種規程、接遇・電話対応、個人情報保護、安全衛生等について研修を実施した。

② 管理職研修

主任・係長・副課長・課長職を対象に、外部講師によるコンプライアンスに関する知識の習得のための管理者研修を実施した。

③ 安全運転研修

職員を対象に年 3 回 (4 月・9 月・1 月) 「兵庫県加古川警察署員による講話、DVD による視聴覚研修」「ドライブレコーダーの解析による運転傾向について」(2 回) を実施した。

④ 防火防災訓練

職員を対象に年 2 回 (8 月・2 月) 加古川中央消防署の指導により、火災や地震の際に迅速かつ適切な消火活動及び来館者の避難誘導が出来るよう防火防災訓練を実施した。

⑤ 出張研修

健診事業に関する放射線技師、検査技師、保健師、看護師等専門職を対象とした研修 121 件、検査事業に関する研修 26 件、情報発信部門 10 件、介護部門 39 件、管理部門における公益法人等の研修 52 件、保健センター全体で 248 件の出張研修を実施した。

3) 広報紙「へるす」の発行

地域住民の公衆衛生向上のため、また地域住民への情報発信の充実を図る手段として、健康情報や保健センターイベント等の紹介を綴った広報紙「へるす」を、年4回520,000部発行し、加古川市・稲美町・播磨町へ全戸配布を行った。

4) 健康イベントの開催

① 「市民公開講座がんセミナー」

- i) 日時 平成30年9月22日(土) ウェルネージホール
- ii) 講師 加古川中央市民病院 宮地 英行 先生
- iii) 講演テーマ「もっと知ってほしい大腸がんのこと」
- iv) 内容 講演会と医療専門スタッフによる説明会
- v) 参加者数 講演会：221名、説明会：40名、大腸がん検査：55名

② 「ウェルネージかこがわ健康フェア」

- i) 日時 平成31年2月10日(日) ウェルネージかこがわ1階～2階
- ii) 主催 三師会(加古川医師会、播磨歯科医師会、播磨薬剤師会) 合同実施
- iii) 講師 料理研究家 浜内 千波 氏
- iv) 講演テーマ「健康で笑顔のある毎日は、食生活から」
- v) 内容 加古川医師会「在宅医療～住み慣れた自宅での療養とは～」、播磨歯科医師会「43年歯医者をやって そして今、皆様に伝えたいこと」「歯科医師による歯科健診」、播磨薬剤師会「こども薬局」等の講演会等や、簡単健康チェック、簡単お食事チェック、各種健康相談等を実施した。
- vi) 総合受付人数 532名
保健センター講演会：314名、医師会講演会：230名、歯科医師会講演会：63名
こども薬局：42名、歯科健診：39名、お薬相談：27名、
簡単健康・食育チェック：519名(実施総数)

5) 施設見学、視察等について

年間を通じ地域内外の各種団体やホームページの「大人の社会見学」等により延べ63名(5団体)の施設見学や視察を受け入れた。

6) 組織の状況

保健センターの職種別の組織体制は下記の通り。

職種別職員等構成内訳

(平成31年3月31日現在)

職種	職員	嘱託職員	臨時職員	合計
医師	0名	4名	0名	4名
保健師	6名	0名	1名	7名
看護師	4名	1名	24名	29名
管理栄養士	2名	0名	4名	6名
診療放射線技師	8名	0名	0名	8名
臨床検査技師	24名	2名	25名	51名
介護支援専門員	2名	0名	13名	15名
事務職等 (健診助手・集配員含む)	33名	9名	98名	140名
合計	79名	16名	165名	260名